

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成29年 1月31日更新

事務事業名		国民健康保険予算編成事務事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	健康福祉部	課長名	澤田 勝矢
	施策	15	健康づくりの推進			所属課	健康づくり推進課	担当者名	内田 美代子
	施策の柱	46	保険医療制度の健全な運営			所属班	国保年金班	(内線)	2136
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	根拠法令	国民健康保険法		
	国保	1	1	1	10393 他		成果優先度評価結果	: ⑫	
							コスト削減優先度評価結果	: -	
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	<ul style="list-style-type: none"> <li>国民健康保険運営に必要な額のうち拠出金及びその他の予算編成及び執行管理事務。</li> <li>医療制度改革により20年度から大幅に制度が変わり、75歳以上が後期高齢者医療に移行した。</li> </ul>
【業務の流れ】	必要額を積算し予算編成をし、支払い等の執行管理をする。
【主な予算費目】	01-01-01一般管理費、03-01-01後期高齢者支援金、03-01-02後期高齢者関係事務費拠出金、04-01-01前期高齢者納付金、04-01-02前期高齢者関係事務費拠出金、05-01-01老人保健医療費拠出金、05-01-02老人保健事務費拠出金、06-01-01介護納付金、07-01-01高額医療費共同事業拠出金、07-01-02その他共同事業拠出金、07-01-03保険財政共同安定化事業拠出金、08-01-01保健衛生普及費、09-01-01財政調整基金積立金、11諸支出金
【意見や要望】	国民健康保険制度で定められた拠出金等である。近年の医療費の増加に伴い国保財政が非常に厳しい状況となり、基金も取り崩してしまった。平成24年度当初予算において国保税の増額と一般会計からの法定外繰入を議会に提案したが、議会から国保税の収納率向上や健康づくり施策の推進に努めることなどを付帯決議として議決された。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動) (DO)	27年度予算執行管理及び28年度予算編成作業	28年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
		28年度予算執行管理及び29年度予算編成作業
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 千円	予算の主な増減の理由
→ ア: 予算額		高額共同事業が制度改正(従来30万円以上を対象であったものが1円以上に改正)になったことにより、高額医療費拠出金及び保険財政共同安定化拠出金が増加することとなった。
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
国民健康保険特別会計		→ ア: 歳出決算額 (単位) 千円
		→ イ: 年度平均被保険者数 人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
国民健康保険制度の運営ができる。		→ ア: 単年度収支 (単位) 千円
		→ イ:
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画 ~ 年度
単年度収支額が国民健康保険制度の適正な運営ができていないかを計る指標となる。		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	25年度実績(決算)	26年度実績(決算)	27年度目標(当初予算)	27年度実績(決算)	28年度目標(当初予算)	29年度予定	30年度見込	31年度見込		
① 活動指標	ア	千円	6,479,437	6,490,088	7,304,442	7,385,953	7,351,685	7,093,942	7,093,000	7,093,000		
	イ											
	イ	人	13,656	13,387	13,790	13,157	13,770	13,000	12,700	12,700		
② 対象指標	ア	千円	6,273,775	6,320,731	7,304,442	7,331,024	7,351,685	7,093,942	7,093,000	7,093,000		
	イ											
③ 成果指標	ア	千円	148,876	274,946	10,000	135,680	10,000	10,000	10,000	10,000		
	イ											
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円	427,253	486,212	476,882	485,019	468,225	476,759	476,700	476,700	
		都道府県支出金	千円	107,078	125,016	141,934	123,702	138,946	122,806	122,800	122,800	
		地方債	千円									
		その他	千円	818,746	799,842	1,561,100	1,630,690	1,654,527	1,605,081	1,605,000	1,605,000	
		繰入金	千円	172,187	148,461	221,714	163,533	207,360	159,343	159,300	159,300	
		一般財源	千円	470,954	401,375	343,007	370,044	328,144	300,960	300,900	300,900	
	人件費	(A) 事業費計	千円	1,996,218	1,960,906	2,744,637	2,772,988	2,797,202	2,664,949	2,664,700	2,664,700	
		(A)のうち指定経費	千円	1,996,218	1,960,906	2,699,507	2,772,988	2,751,493	2,664,949	2,664,700	2,664,700	
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	
		正規職員従事人数	人	4	5	4	6	4	5	5	5	
延べ業務時間	時間		2,663	2,428	2,660	2,220	2,660	2,660	2,660	2,660		
	(B) 人件費計	千円	10,609	9,673	10,597	8,242	0	0	0	0		
トータルコスト(A)+(B)		千円	2,006,827	1,970,579	2,755,234	2,781,230	2,797,202	2,664,949	2,664,700	2,664,700		

事務事業名	国民健康保険予算編成事務事業	所属部	健康福祉部	所属課	健康づくり推進課
-------	----------------	-----	-------	-----	----------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②28年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 平成24年度から医療費分国保税の増額及び一般会計からの法定外繰入を実施しており、達成できる見込みである。
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 適正な税収を確保し健全運営を行う。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 国民健康保険法で定められている。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要額のみ計上しているため削減の余地はない。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 人件費はほとんどかかっていないため削減の余地なし。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 国民健康保険制度上のことであり公平・公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 行政が行う範囲である。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

近年の国保医療給付費及び後期高齢者支援金、介護納付金の増加に伴い平成23年度で国保財政調整基金が底をついてしまった。平成24年度から医療分の国保税の増額と一般会計からの法定外繰入を行っており、平成28年度も法定外繰入を計上している。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						